

# ◆◆ 2023年度 児童家庭支援ソーシャルワーク研修 ◆◆

## ～ 多職種連携による包括的支援をめざして～

2023年4月からこども家庭庁が設置され、こども家庭福祉サービス行政が一元化されることになりました。こうした中で各市区町村においては一体的な取り組みが求められており、全ての子育て家庭をもれなく支援するために子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの両機能を包摂した「こども家庭センター」の設置による子ども家庭支援の地域総合支援システムが構築されることになっております。これら地域特性に即した市町村の主体的対応がますます求められていくことから、対応を担う実践者としてのソーシャルワーカーである社会福祉士にはその専門性が期待されているところです。

本研修では、子どもとその家族を支援するために必要な地域支援の仕組みや各課題、特に児童虐待の要因となり得る貧困問題やDV、子どもの発達課題や親の精神疾患の問題等を学び、地域における子ども家庭支援を実践できるよう社会福祉士としての価値や倫理を踏まえた知識と技術を身につけることを目的に開催します。

1. 日 程：2023年8月20日（日）、26日（土）
2. 会 場：1日目・・・Zoom ミーティングによるオンライン研修  
2日目・・・タイム24ビル 134号室（東京都江東区青海2-4-32）
3. プログラム（予定）※今後の調整により、時間等に変更が生じる場合があります。

	時 間	内 容
1 日 目	8:45～9:00	開会挨拶・オリエンテーション
	9:00～10:45 (105分)	講義「子どもと家庭の生活に関する諸問題」 講師：柏女 霊峰 氏（淑徳大学特任教授）
	10:45～10:55	休憩
	10:55～12:40 (105分)	講義「子どもの家庭の生活に関する制度の理解と活用～児童福祉施設と里親～」 講師：伊藤 嘉余子 氏（大阪公立大学教授）
	12:40～13:40	休憩
	13:40～15:25 (105分)	講義「妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援 ～母子保健機能の役割と虐待予防～」 講師：佐藤 拓代 氏（公益社団法人母子保健推進会議会長）
	15:25～15:35	休憩
	15:35～17:20 (105分)	講義「子どもの所属機関の役割と連携～保育制度と保育所～」 講師：田邊 哲雄 氏（兵庫大学教授）
2 日 目	9:00～10:45 (105分)	講義「要保護児童・要支援児童の切れ目のない支援 ～要保護児童対策地域協議会の運営とケース管理～」 講師：栗原 直樹 氏（公益社団法人日本社会福祉士会理事）
	10:45～10:55	休憩
	10:55～12:25 (90分)	講義「子ども家庭相談とファミリーソーシャルワーク」 講師：清水 克之 氏（広島文教大学准教授）
	12:25～13:25	休憩
	13:25～15:55 (150分)	事例研究「子ども家庭包括支援のためのネットワーク構築とチームアプローチ」 講師：清水 克之 氏
	15:55～16:05	事後課題の説明
	16:05	閉会

4. 受講対象：以下の①～③を全て満たす者
  - ①社会福祉士
  - ②地域における子ども家庭支援の実践者、またはこれから子ども家庭支援に携わろうとする者
  - ③下記の「オンライン研修の受講にあたって」を確認の上、Zoom ミーティングによるオンライン研修を受講できる者
5. 定 員：140名（原則として先着順。ただし、定員を超える申し込みがあった場合には、都道府県社会福祉士会の会員を優先します。）

6. 受講費：会員 10,000円、会員以外 13,000円
7. 修了条件：以下①、②を全て満たすこと  
①全てのプログラムを受講すること  
②事後課題を提出し、合格すること  
※30分以上の遅刻・早退・途中退席は未修了となります。また、遅刻・早退・途中退席が3回以上ある場合も未修了となります。
8. 単 位：本研修は認定社会福祉士認証・認定機構に認証された研修です。  
■取得できる単位：1単位 ■研修認証番号：20190010  
■認証科目：分野専門／児童・家庭分野／ソーシャルワーク機能別科目群  
／児童家庭支援と要保護児童対策地域協議会  
※日本社会福祉士会生涯研修制度では、専門課程の1単位となります。  
なお、本研修には事後課題が設定されています。  
「7. 修了条件」を満たすことで、各単位を取得することができます。
9. 申込方法：以下のQRコードまたはURLから本研修の申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。
10. 申込期限：2023年7月13日（木）まで。  
ただし、定員数を大きく上回るお申し込みが合った場合には、申込期間内でも受付を終了とさせていただきます場合があります。また、受講申込が少ない場合は、開催しないことがあります。
11. 受講可否：受講の可否は、7月中旬頃に、ご登録いただいたメールアドレス宛てにご連絡します。併せて、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。7月中旬に主催者からの連絡がないときは、下記の担当にお問い合わせください。
12. 留意事項：  
・本研修1日目の受講にあたり、PCの他、カメラ及びマイクの各機能が必須となります。  
・1日目の講義中は、カメラ機能は常時オンにしてください。  
・本研修の2日目には、少人数のグループにわかれた演習が予定されています。  
・本研修の受講決定者には、受講にあたり注意事項等をご案内します。注意事項に抵触する行為や、不適切な環境下での受講等と、主催者側が判断したときは、途中退室いただく場合もありますので、あらかじめご承知置きください。  
・期限までにご入金がない場合は、受講キャンセルとさせていただきます。  
・ご入金後にキャンセルをされた場合は、以下のキャンセル料を申し受けます。  
返金が生じる場合は、ご入金額からキャンセル料を差し引いた金額をご返金いたします。  
①8月3日まで：1000円  
②8月4日以降：受講費の100%（後日、資料を送付します）  
・自然災害の発生等により、本研修を中止することがあります。本研修が中止となった場合は、受講費の返金を行います。  
・受講者側による通信環境・通信機器等の原因により、当日受講できない場合の返金は、対応いたしかねますので、予めご承知置きください。  
・申し込みされた個人情報は、本研修の運営以外の目的には使用しません。
13. 主 催：公益社団法人日本社会福祉士会
14. 問 合 先：公益社団法人日本社会福祉士会 生涯研修センター  
（営業時間：月～金曜日 9：30～17：30）  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2F  
TEL:03-3355-6541 e-mail: kenshu-center@jacsw.or.jp

2023年度児童家庭支援ソーシャルワーク研修のお申し込みは、  
こちらのQRコードまたはURLから申込フォームをご活用ください。

（申込フォームURL）

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=oard-ldsbtj-28db68bd3b029efa2d72a1e312798f66>



## オンライン研修の受講にあたって

オンライン研修を受講いただくにあたり、事前に準備いただきたい事項、使用機器等についてご案内いたします。

### ◆ 本研修（Zoom ミーティング）を受講するにあたり準備いただきたい事項

- 受講に必要な機器（一人1台のパソコンと、マイク及びカメラ(内蔵可)）をご準備ください。受講いただくにあたっての必要な機器及び詳細を、以下に記載しておりますので、ご確認の上、お申し込みください。
- 本研修では、ビデオ講演会システム Zoom ミーティングを使用いたしますので、事前に Zoom アプリをダウンロードしてください。なお、本研修を受講いただくだけならば Zoom アカウントの取得（サインアップ）は不要です。

### ◆使用機器の確認（詳細）

本研修では、Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに、次の受講に必要な機器をご準備ください。なお、音声はパソコン等に内蔵されている機器で受講いただけますが、イヤホンの使用を推奨いたします。

長時間にわたり、映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi 等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

<受講に必要な機器> ※以下のいずれかを満たしていることが必要です。

- 内蔵または外付けカメラ+WindowsPC（Windows8.1または10）
- 内蔵または外付けカメラ+Mac（OS10.13以降）

### ◆事前テストについて

Zoom アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをお勧めします。システム要件などもご確認ください。

Zoom テスト用 URL：<https://zoom.us/test>

### ◆その他

受講者の通信環境、通信機器の原因により、当日参加できない場合には対応できかねますので、予めご了承ください。